

たくさんの方に支えられました！

◆上総いちはら国府祭りに参加！◆

10月6日（日）上総更級公園で行われた上総いちはら国府祭りに出店しました。当日はポップコーン販売やくじ引きを行い、また京葉高校の方々に街頭募金をしていただきました。売り上げは全て市原市への義援金としてお届けしました。



京葉高校のボランティアのみなさん

募金額 181,323円

台風15号 千葉県災害義援金（日本赤十字社）

12月27日（金）まで、市原市社会福祉協議会事務局・各管理施設・各支所にて、台風15号による被害に遭われた方への災害義援金募金を行っております。お預かりした義援金は、本会から日本赤十字社へお届けさせていただきます。

寄附金額 266,314円

※寄附金額は、11月12日（火）時点の金額。
※市原市への災害義援金は、市役所や各支所で受付しています。

ありがとう

寄附（台風15号・19号・10月25日大雨）

- ・公益社団法人SL災害ボランティアネットワーク市原市ネット 様
- ・いのちの水大作戦 様・カニエジャパン株式会社 様
- ・千葉レスキューライオンズクラブ 様
- ・旭物産有限会社 様・豊中市社会福祉協議会 様
- ・国分寺台地区社会福祉協議会 様
- ・国分寺台小学校区ふれんどネットワーク 様
- ・国分寺台西小学校区ふれあいネットワーク 様
- ・柏市防災研究会 様・いちはら協立診療所健康友の会 様
- ・匿名希望の方々 順不同



国分寺台地区社会福祉協議会、国分寺台西小学校区ふれあいネットワークからの飲料水・お茶菓子等の寄附



各施設での災害対応

市原市災害対策本部からの要請に基づき、市原市社会福祉協議会が管理運営する指定管理施設の施設開放などを実施しました。

老人福祉センター

- ＜台風15号関連＞
- ・浴室の無料開放
期 間：9月12日（木）～9月30日（月）までの17日間
利用者：442名（延べ）
- ＜台風19号関連＞
- ・マイクロバスの運行（ボランティアバス）
期 間：10月20日（日）
- ＜10月25日大雨関連＞
- ・マイクロバスの運行（ボランティアバス）
期 間：11月2日（土）・3日（日）

アネッサ

- ＜台風15号関連＞
- ・浴室の無料開放
期 間：9月12日（木）～9月30日（月）までの17日間
利用者：745名（延べ）
- ・飲料水（水道水）の給水
9月12日（木）～9月17（火）日までの5日間
利用者：14名（延べ）
- ・スマートフォンなどの充電コーナー
9月15日（日）～9月23日（月）までの8日間
利用者：16名（延べ）

なのはな館

- ＜台風15号関連＞
- ・温水シャワーの無料開放
期 間：9月13日（金）～9月29日（日）までの17日間
利用者：185名（延べ）
- ・支援物資仕分け作業
期 間：9月15日（日）～9月19日（木）までの5日間
- ＜台風19号関連＞
- ・福祉避難所の開設
期 間：10月12日（土）～10月13日（日）までの2日間
利用者：3世帯（12名）
- ・温水シャワーの無料開放
期 間：10月14日（月）～10月15日（火）までの2日間
利用者：17名（延べ）
- ＜10月25日大雨関連＞
- ・福祉避難所の開設
期 間：10月25日【金】
利用者：2世帯（5名）

サンハート

- ＜台風15号関連＞
- ・浴室の無料開放
期 間：9月14日（土）～9月30日（月）までの14日間
利用者：680名（延べ）

社協だよりは、1月・5月発行（町会回覧）3月・9月発行（新聞折込）されます

いちはら

<http://www.ichihara-shakyo.or.jp>

E-mail info@ichihara-shakyo.or.jp

号外



社協だより5/20、1/20発行号は、町会長の皆様にご協力いただき町会回覧にて世帯配布しています。



社協だより

【発行】市原市社会福祉協議会 〒290-0075 市原市南国分寺台4-1-4 TEL.0436(24)0011 FAX.0436(22)3031

ひとひひとひの活動が災害復興へ！

災害ボランティアセンターを開設！

令和元年 台風15号・19号・10月25日大雨により、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

市原市社会福祉協議会では、9月12日（木）より「市原市災害ボランティアセンター」を開設し、14日（土）からボランティア活動派遣を始めました。これまでに延べ2,676人のボランティアの方々によるご協力、617件のボランティア活動派遣を行いました。

皆様のご協力により、ご依頼いただいた活動は全て派遣が完了し、今後は「市原市復旧相談センター」として、地域福祉の視点で被災者の生活支援に取り組んで参ります。

現地で活動いただいたボランティアの皆様をはじめ、センター運営に携わっていただいた関係者の方々、資機材や物資の寄附・駐車場等の提供など、様々な形でご支援、ご協力いただきました全ての皆様に厚く御礼申し上げます。



千葉土建市原支部の方々による、屋根へのブルーシート掛け



一般ボランティアによる、家屋の片付け

災害ボランティアセンターとは・・・

災害ボランティアセンターは、災害時に“支援を必要とする人”と“ボランティア活動を行う人”を繋ぎ、調整する組織です。市原市では、社会福祉協議会が中心となって設置・運営します。

今回開設した災害ボランティアセンターでは、市原市（千葉県含む）及び、県内社会福祉協議会（茂原市社会福祉協議会、睦沢町社会福祉協議会、大多喜町社会福祉協議会、栄町社会福祉協議会、千葉県社会福祉協議会）にご協力いただきました。



人と人をつなぐ

災害ボランティアセンターの活動
9月12日(木)～11月18日(月)



1069 台風15号での活動 ～強風により市内で甚大な被害～

最大風速45mの強風を伴って上陸した台風15号の影響により、市内各地で停電や断水、家屋の屋根の破損、倒木等大きな被害にみまわれました。災害ボランティアセンターでは9月12日(木)の開設に伴い、ボランティア活動依頼の受付を開始しました。依頼の多くが屋根の破損によるブルーシート掛けであり、一般ボランティアの募集と併せて、ブルーシート掛けに関しましては、専門技術をお持ちの土建組合や消防の方々に「専門ボランティア」として活動いただきました。

ボランティア 受付人数	1,069 人
ニーズ件数	1,038 件
ボランティア 派遣人数(延)	1,818 人



消防ボランティアによる、ブルーシート掛け



消防ボランティアによる、倒木処理

10月25日大雨 ～各地で床上浸水が発生～

10月25日に発生した大雨災害では、市内各地で床上・床下浸水や河川の氾濫が発生し、多くの被害にみまわれました。災害ボランティアセンターでは、床上浸水被害に遭われた世帯を対象としたボランティア活動依頼の受付を行い、その多くが家屋内の清掃や泥かきでありました。被害の大きさや範囲の広さから1件あたりの活動に対し人数が必要であったため、1日最大で100名を超えるボランティアの方々に活動いただきました。

ボランティア 受付人数	392 人
ニーズ件数	38 件
ボランティア 派遣人数(延)	420 人



11月2日(土)一般ボランティアの方々による、家屋の清掃・泥かき



台風19号での活動 ～市津地区で竜巻が発生～

台風15号を超える最大風速55mの強風を伴った台風19号の影響により、市津地区で竜巻が発生し、大きな被害にみまわれました。10月17日(木)よりボランティア活動依頼の受付を開始し、竜巻被害の影響が大きかった市津地区には10月20日(日)より新たに「サテライト災害ボランティアセンター」を、市津地区社会福祉協議会事務局内に開設しました。活動の受付や割り振り・活動者の派遣はサテライトを通じて行いました。

サテライト災害ボランティアセンター

台風19号に伴う竜巻で甚大な被害を受けた市津地区において、効率的なボランティア活動を展開するために、市津地区社会福祉協議会の事務局拠点内に現地本部となる「サテライト災害ボランティアセンター」を設置・運営しました。尚、「市原市」「市津地区社会福祉協議会」「市津地区民生委員児童委員協議会」「市東第二小区小域福祉ネットワーク」「湿津小学校区小域福祉ネットワーク」「市東第一小学校区小域福祉ネットワーク」の皆様センターの設置・運営等についてご協力いただきました。



サテライト災害ボランティアセンター

ボランティア 受付人数	311 人
ニーズ件数	69 件
ボランティア 派遣人数(延)	438 人



一般ボランティアの方々による、竜巻被害に遭われた家屋の片付け



サテライト災害ボランティアセンターでの、派遣前の様子

社会福祉協議会の今後の取り組み

11月15日(金)をもって、災害ボランティアセンターとしての活動を終了し、11月18日(月)以降は、災害ボランティアセンターに代わり、被災者の暮らしの相談支援などに重点を置いた「市原市復旧相談センター」を窓口として、引き続き生活に関する困りごとの相談をお受け致しますので、下記連絡先までお問合せください。

〈お問合せ先〉

市原市復旧相談センター(市原市ボランティアセンター内)

受付時間: 月曜日から金曜日までの9時から16時

電話番号: 0436-20-3100

